

# 7月報(2023年) 萌 カトリック福山教会



福山教会活動テーマ：

「喜びをもっていのちをもたらす福音を社会に伝えよう」

〒720-0808 福山市昭和町 7-26

☎【084】923-0614 FAX【084】923-0615

e-mail : fuku-ch@ktd.biglobe.ne.jp

## 【日曜学校遠足 BBQ】

千種 理仁（次男、小4年）感想

長い滑り台が楽しかったです。少し進むと止まり、また、少し進むと止まっていたけどそれも楽しかったです。ご飯を食べた後にみんなで鬼ごっこをしたのが楽しかったです。



千種 晃央（三男、小1年）感想

BBQの火の素にするため松ぼっくりを拾いました。お姉ちゃんと50個くらい拾いました。一緒にお手伝いできて楽しかったです。川上流に坂があり上ったり、下りたりしました。下りた時におしりが濡れたけど楽しかったです。

千種 真一（父親）感想

参加した次男と三男にBBQの話の聞いたり、当日の様子を振り返ったりすると終始楽しい雰囲気でも過ごしていたと感じました。また、次男は普段教会学校に行きたがらないのですが、BBQは楽しそうだったから参加したと言っていました。

また、3人兄弟で長男が不参加だったのですが、



参加しなかった理由を聞くと話が合う人がいないということでした。

楽しそうなことを企画したり、楽しそうに説明したりすることで教会に参加してもらいやすくなること、日曜学校でもお勉強以外にお友達とのお話を増やすことで同じことに興味があることがわかり、参加してもらいやすくなると思いました。今後は前記のことにすこし気を付けて接することを心がけようと思います。



### 【大人の教会学校】が始まります♥

7月から10月までの4か月間、日曜日の9時ミサ後ミカエル神父様の指導のもと大人の勉強会を開く予定です。（司教教書・信徒手帳・わたしの召命の小冊子）

### 【乙女峠参加収支報告と反省】

収入		支出	
一般	4000円×38名＝152,000	バス代	170,170
その他	3000円×2名＝6,000	運転手さんへの寸志	2,000
教会からの補助	15,000	保険	1,000
計	173,170	計	173,170

- ・参加者がなかなか集まらず、尾道教会、三原教会、笠岡教会に声を掛けてなんとか集まった。
- ・宮田さんの声掛けでフィリピン人の参加が多かった。
- ・ベトナム人、中南米人の参加がなかったのが残念、趣旨を説明して参加者を募るべきだった。
- ・継続していくには、最初から三（四）教会合同行事として位置づけ、参加者を募集すべきか。
- ・弁当の注文を受け付ける余裕がなかったが、経済的な負担が大きくなるので、それでよかったか。
- ・到着時刻が遅くなったが、一般道を長く走らなければならないことと交通の安全を考えるとやむを得ないか。

【ブラザー阿部のみ言葉の分かち合い】 ～使徒パウロのガラテヤ教会への手紙6章～

『皆さん、この私には、私たちの主イエス・キリストの十字架のほかに、  
誇るものが決してあってはなりません。』

今日は、福音書にも心に残る言葉がたくさんあったのですが、パウロのこの言葉に心惹かれました。

私たちにとって、「主イエスの十字架を誇る」こと。何と素晴らしい恵みでしょうか。

十字架は、苦しみのしるしです。誰でも十字架を、背負うのは苦しいのです。

イエスでさえ、ゲッセマニの園で、「父よ、出来ることなら、この杯を、私から取り除いてください」と叫びます。パウロは、この十字架を私たちの「誇り」とするのです。

イエスの十字架の苦しみ、そして、死者のうちから復活することによる私たちの救いによって、この十字架が、私たちにとって、永遠の幸福に繋がるものとなるのです。

私たちにとって、十字架が、この世の苦しみの終わるならば、私たちは、とても耐えることは出来ないでしょう。キリストは、十字架の苦しみを通して。永遠の命という素晴らしい恵みに変えてくださったのです。

自分の十字架を喜んで背負える方は、ほとんどおられないでしょう。しかし、その苦しみが永遠の命に繋がる道であり、イエスの苦しみを、少しでも分かち合う恵みを頂くこと、そして、その十字架の苦しみが、自分の回りで苦しんでいる人々の、重荷を担うことになるならば、その苦しみが小さな喜びと恵みに変わるようになること。それを信じて、一歩ずつ歩みたいですね。

南相馬便り ⑤3 2023年6月

援助マリア修道会 南相馬修道院 北村 令子



今年の梅雨はどうなのでしょう？

あまり激しい大雨にならないで、優しい太陽に微笑んでもらいたいですね。

またまた古い話ですが、

3月末、春休みを利用して、東京清瀬にある東星学園の先生方が、カリタスに4泊5日であられ、丁寧に視察をして生徒たちにどのように伝えるかなど考える時を過ごされました。視察のたびに夕食の後、分かち合いをしました。

その中で、ある先生が、「ついに東日本大震災を知らない子達が中学生に上がってきました。その子たちにどのように伝えることができるか悩みます。」などと話されました。

それで私の教員一年目の体験をお話ししました。

教員一年目、高校一年生の宗教の授業：平和学習の中で、「私の父は広島原爆で、爆心地で爆死しました。」と話した時、生徒たちがびっくりした顔で、「シスターのお父さんが???」、「原爆って、歴史のことじゃん!!」と言って、今、目の前にいる私と、歴史で習う広島原爆がつながっているのに驚いたのを思い出しました。第2次世界大戦、戦争と原爆、歴史の教科書になってしまった出来事が、現実にも今、生きている人につながっていることに驚いたようです。その時は、私の方がショックでした。「ああ、もう歴史のこととして忘れられてしまうのか?」と。私が30歳の時なので、まだ戦後、28年。今でいえば、阪神・淡路大震災からちょうど今年が28年です。子供たちの感覚からすれば、阪神・淡路大震災も歴史の教科書の中のことなのでしょう。

こう考えると、歴史を学ぶ時にも、その出来事の一コマひとコマに生きた人間がいて、悲しみ、喜びを感じて生きたことを思い浮かべていただきたいと思います。この震災の出来事、原発事故の痛みなど、歴史の出来事に追いやってしまわないよう願っています。

歴史認識のことについて笑い話をしましょう。私の個人的なことですが....

たまには、笑い話もいいでしょう?!

私は戸籍上は、実母のお母さん(私の祖母)の代の北村家の養女として入籍されていて、育った



のは実の家族の中で、修道院に入るまで一緒に暮らしました。私の家族の中で、私だけ北村の姓であることは、小さい時から教えられ、知っていました。北村家は、田舎の神社の宮司の家で、一人っ子の跡取り娘が他家に嫁いだので、北村家の跡取りが空籍になり、その娘(私の母)の娘である私とその籍に入れられたのです。

家族の中で、北村家の者という自覚もなく、みんなと同じに過ごしていました。ところが、福山暁の星女子高等学校への入学時に、戸籍謄本を取り寄せ、初めて自分の戸籍を目にしました。驚きました!!

(北村家の神社。最上段：本殿) 何と!私の養父は、安政5年生まれだ

ったのです!安政5年(1858年)といえは??安政の大獄?「江戸時代じゃん!歴史じゃん!」考えてみると私もあの生徒と同じ反応でした。「えっ、私のお父さん(養父)が?江戸時代って?」その時、江戸時代が、手に届く感じがしました。あの激動の時代に私につながる人(養父)が生まれ、その時代に生きた人々の国を思い、過激な行動も辞さなかった人たちの熱情が伝わってくるような気がします。



今、この小高で何とか町を復興させたいと、地元の人々と移住してきた若者たちとが手を取り合って、踏ん張ってくださっているその熱情にもつながっているのでしょう。歴史は人と人とが連綿と繋がった鎖なのです。(中段)

そしてこの神社の宮司の跡取りとなった私は、何とあろうことか、カトリックの修道女になってしまったのです。私が修道院に入ると言った時、母が一言も北村家の跡継ぎのことを言いませんでした。それで脳天気な私も何にも考えず、家を出ました。それでもこの神社は、今もあの村で生きているのです。氏子さんたちが守ってくれているのでしょうか？村の重要文化財になったのでしょうか？散策マップに載っていました。それで、私に託されていたこの神社の古文書を村役場に寄贈し託しました。天国で私の実の両親は、どんな顔で養父母に会っているのでしょうか？申し訳ないと頭を下げているのでしょうか？？私もあの世に行ってその様子を見たいものだと思うのです。(笑)(最下段)



もう一つ、ついでに笑い話を書きましょう。

戦時中には、皆、いつ、何事が起こるかわからないので、胸に血液型を書いた布を縫い付けていたそうです。私の母は、

「0型」を縫い付けていたとっていました。元気な私たちは血液型をそんなに心配することなく何型かも知らずに過ごしていました。高校1年生の生物の授業で、血液型を調べました。耳に針をチクッとさして絞って血を出しました。私は「AB型」と出ました。???「0型」から「AB型」は生まれない!!「やっぱり本当は北村の子だったんか?じゃあ、あの戸籍謄本は偽物?」と、ちょっと悩みましたが、母には言いませんでした。でもここでも脳天気な私は、「どうでもええや!」と悩みも、うっちゃりました。

私が修道院に入ってしばらくして、母がちょっとした病気で血液型を調べていただいたら、何と「B型」だったそうです。「な~んだ、何も悩まなくて済んだのに!」と恨めしく思いました。でも、そんなに長く悩んだわけでもないので、笑ってすみません。今回は、私事ばかりで申し訳ありません。笑って流してください!!

【今後の掃除当番】

7月	1日 第7ブロック 御幸・本庄・吉津	8日 第8ブロック 府中・新市・神辺 修道院	16日 ベトナム語 ミサ参加者	23日 英語 ミサ参加者	29日 第1ブロック 御船・御門
8月	5日 第2ブロック 南部	12日 第3ブロック 深津	20日 ベトナム語 ミサ参加者	27日 英語 ミサ参加者	
9月	2日 第4ブロック 春日・幕山	9日 第5ブロック 手城・大門・引・伊	17日 ベトナム語 ミサ参加者	24日 英語 ミサ参加者	30日 第6ブロック 山手・松永・沼隈
10月	7日 第7ブロック 御幸・本庄・吉津	14日 第8ブロック 府中・新市・神辺 修道院	22日 ベトナム語 ミサ参加者	29日 英語 ミサ参加者	
11月	4日 第1ブロック 御船・御門	11日 第2ブロック 南部	19日 ベトナム語 ミサ参加者	26日 英語 ミサ参加者	
12月	2日 第3ブロック 深津地区	9日 第4ブロック 春日・幕山地区	17日 ベトナム語 ミサ参加者	24日 英語 ミサ参加者	30日 第5ブロック 手城・大・伊・引

【7月・8月の行事予定】

7月		8月	
1(土)	福者ペトロ岐部司祭と187殉教者	6(日)	主の変容 日本カトリック平和旬間(15日迄) 広島教区司教座教会献堂記念日
16(日)	日曜学校終業式 街頭募金	15(火)	聖母の被昇天
23(日)	尾道教会公式訪問 祖父母と高齢者のための世界祈願日		

【編集後記】シスター北村様の記事を読んでいたら自分の子どもの頃を思い出しました。これといって自慢できるものではなく、なんとなく過ごしているうちにこんな年齢になってしまった💧 大人になったら全ての面で思慮深く適切な判断と行動ができるものだと思っていたのに…ボーっとした頭が加速しています(笑) 持ち時間が少なくなってきたので、これからも引き続き楽しみを探していこうと思います M・H